

領 収 証

No. 8402

DATE

令和 2年 2月 14日 川嶋 嘉一

様

金額 ¥135,927※

(内消費税 ¥12,356)

上記金額領収しました
(但し市議会報告印刷 封筒印刷(宛名込))
1,800部 ¥5,450- 746枚 ¥26,359-
送料 746枚 ¥58,185-

総合印刷 企画・デザイン・カラー印刷・カタログ
パンフレット・チラシ・ポスター・新聞
雑誌・カレンダー・コンピューター用フォー
ム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・
賞状・その他

OA機器 パソコン・カラーレーザープリンター・
MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

事務用品 レジスター・タイムレコーダー・スチール
家具製品・文具・印鑑・その他

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	



総合印刷・OA機器・事務用品



□本社・工場 栃木県佐野市富岡町1506-1
TEL 0283-621115(代)
FAX 0283-621153
URL: http://www.sandai.co.jp/

□さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506

※金額訂正及び係印無きものは無効

係印

領 収 証

No. 8620

DATE

令和 2年 3月 30日 川嶋 嘉一

様

金額 ¥12,100-

上記金額領収しました
(但し 市議会報告第12号追加分印刷)
発送リスト印刷 (100部)
(2部)

総合印刷 企画・デザイン・カラー印刷・カタログ
パンフレット・チラシ・ポスター・新聞
雑誌・カレンダー・コンピューター用フォー
ム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・
賞状・その他

OA機器 パソコン・カラーレーザープリンター・
MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

事務用品 レジスター・タイムレコーダー・スチール
家具製品・文具・印鑑・その他

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	

収 入
印 紙

総合印刷・OA機器・事務用品



□本社・工場 栃木県佐野市富岡町1506-1
TEL 0283-621115(代)
FAX 0283-621153
URL: http://www.sandai.co.jp/

□さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506

※金額訂正及び係印無きものは無効

係印

領 収 書

令和元年 9月 17日

川嶋 嘉一 議員

金額
(消費税込)

1,599円

第4回佐野市議会 議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。
(令和元年7月8日、9日、11日報告会開催)

佐野市議会報告会運営会委員長

木村 久雄



定例会について

令和元年の12月定例会は6日(金)から17日(火)までの12日間の会期で開催された。初日に岡部市長が議案の提案理由の説明を行った。

10日(火)には上程議案に対する質疑が行われ、災害対応の費用を計上した市長の専決処分事項承認についての2議案が承認された。そのほかの議案について詳細な審議は所管の常任委員会に付託した。

11日(水)は一般質問が1日で行われ今議会は12人の議員が通告し、災害についての質問が集中した。

12日(木)建設常任委員会、厚生常任委員会、13日(金)は経済文教常任委員会、総務常任委員会がそれぞれ開催された。

最終日の17日(火)は、各常任委員長より、各委員会に付託された議案の審査の経過と結果が報告され、全議案が可決された。また、1件の請願が、採択された。



一般質問について

川嶋の一般質問は12月11日(水)に行いました。

主な質疑と答弁は次の通りです。

◎台風19号への対応について

- 1 避難所について
- 2 災害ごみ置き場、土砂

置き場、家庭ごみの対応について

- 3 災害対策本部等について被災され自宅から転居された身体の不自由な高齢者と同様の理由で通学方法が変わった児童生徒たちについて
- 4 防災情報の伝達について

質問①避難所については、必ずしも市有建築物ではなくても良いのではないかと伺います。

答弁①(行政経営部長)

民間事業者が、所有する施設を避難所として指定することとは、災害対策基本法においても可能でございますが、避難所として運用するに当たり幾つかの課題があるものと考えております。

主な課題といたしましては施設の開錠、避難者の受け入れ、夜間や休日の避難所開設施設の破損の問題もございます。今後地域の皆様のご意見

等をお伺いしながら検討してまいりたいと考えております。

質問②災害対応を優先するとのことで、家庭ごみの回収を10月21日から一定の期間とすることでありました。市民から不安の声が上がっていたが再開の日程をもう少し早くして欲しかったと考えますがいかがか、お伺いします。

答弁②(市民生活部長)

11月中旬、被災地域を一巡できる見通しとなったため収集再開時期の検討を行い11月18日を再開日とし、11月7日及び8日に、収集再開のチラシを町会長へ地域担当職員が、持参し、班回覧を依頼いたしました。またホームページ、防災メール、ケーブルテレビ等を活用し周知に務めました。再開に当たっては市民への周知が一番重要であると考え、十分な期間を設けさせていただいたものでございます。

質問③災害対策本部に議員がオブザーバーとして参加できないかお伺いします。

答弁③(行政経営部長) 災害対策本部会議でございしますが、本部長などのほか警察や自衛隊などの連絡員等も同席いたしましたので、議論をしていくこととなります。

議員の皆様への周知等につきましては、本部長より迅速に情報をお伝えできるような体制は整えておりますので、ご理解いただければと考えております。

質問④被災され自宅が変わった高齢者や子どもたちの精神的ケアが必要と思われるが方針をお伺いしたい。

答弁④ー1(健康医療部長) 精神的な負担を軽減するために、被災された皆さんに寄り添った対応をしていかなければならないもの

と考えております。

答弁④ー2(教育長)

相談支援の案内周知をし、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが支援させていただいているところでございます。

被災された児童生徒が安心して生活を送れるように支援を継続してまいりたいと考えております。

質問⑤防災行政無線が聞こえない場合、有効な伝達手段があればお伺いします。

答弁⑤(行政経営部長)

防災行政無線の放送内容が聞き取れない場合には、フリーダイヤルの電話を始め、市のホームページや佐野市防災気象情報メール及び佐野ケーブルテレビなどで再確認することができま

す。
※翌日下野新聞に質問の内容の一部が掲載

台風19号被災地視察について

去る、令和元年12月23日(月)市議会議員全員でバスを利用して終日主な被災地を視察してまいりました。被害の実態を改めて把握し、今後の復旧・復興への決意を新たにしました。



台風19号により、甚大な被害に遭遇された皆様によりお見舞い申し上げますと共に一日も早い復旧・復興を行政と協力し、支援を進めてまいります。

令和元年11月8日(金)、議員全員協議会対応、及び応急予算対応について市当局から説明があり、今後の復旧・復興に向けた取り組みについて意見交換を実施(当面の緊急予算編成を行)今後の緊急予算編成、地方債等も含めた見込み額)は

ひとりごと

現在2期目。1 昨年の経済文教委員長、昨年の議会運営委員長に続き今年6月から総務常任委員長を拝命。今年から任期は2年、従って2期目4年連続で委員長職を務めることになり責任の重さを痛感。



- 災害廃棄物、土砂等の処分 約85億円
- 農業再建への支援 約6億円
- 経営再建への支援 約1億円
- 災害復旧事業 市道、河川、農業用等への復旧約37億円

当面の緊急予算編成を行、今後の国県支出金、地方債等も含めた見込み額となっております。